

第3学年 外国語活動学習指導案

日 時 平成30年11月16日(金) 2校時
対 象 3年1組(男子18名、女子12名)
月 組(男子1名) 合計31名
授業者 山本七央
特別支援学級児童支援 平野 岳

1. 単元名 What do you like? 何が好き? (Let's Try 1 Unit5)

2. 単元について

本単元は、身の回りの物の言い方を通して、日本語と英語の音声の違いに気付くとともに、身の回りの物の言い方や、何が好きか尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しんだり、自分や相手が好きな物について、伝え合うことをねらいとしている。日常生活においても、児童同士が好きな物を伝え合う場面は多く、身近で関心のある題材であると考えられる。好きな物という身近な題材で学習する中で、英語の発音やリズムに慣れ親しませ、日常でも自信を持って英語を使おうとする意識を持たせるとともに、ここで学んだ表現を用いて、友達の新しい一面を知り、コミュニケーションの深化を図ってきたい。

本単元では自信を持って発音できるよう、学習の中に友達と英語を使ってコミュニケーションを図る場面を意図的に設定し、言葉でやり取りをする楽しさを感じさせ、チャンツやリスニング、アクティビティ等の活動を通して、英語表現に慣れ親しませていきたい。

3. 児童について

本学級の児童は元気いっぱい、新しく学ぶことには、意欲的に取り組む児童が多い。しかし、気持ちが高揚するとおしゃべりが増えたり、聞く場面で集中力が途切れてしまったりする傾向がある。

児童は、これまで1、2年生の時にALT訪問に合わせて、あいさつや10までの数、色などの単語練習を行ったり、英語の歌を楽しんだりして英語に慣れ親しんできた。3年生になり、週1時間の外国語活動の時間がスタートした。日常の中でも少しずつ英語の表現にふれる機会を増やすために、朝や帰りの会で簡単な英語であいさつをしたり、今日の調子を尋ね合ったりすることを繰り返してきた。しかし、授業で使う英語表現や単語を覚えられなかったり、すぐに忘れてしまったりすることが原因で、自信を失い、友達とのコミュニケーションに消極的になってしまう児童もいる。特に、本単元では食べ物やスポーツ、果物など、新しい単語と出会い、“What ~ do you like?” など、使用する表現もより難しくなっている。そのため、単元全体を通して英語表現に慣れ親しませることに丁寧に取り組み、最終の尋ね合う活動に向けて児童の自信を育んでいく必要がある。

4. 単元の目標 (現：現学習指導要領、新：新学習指導要領)

- ・日本語と英語の音声の違いに気付き、身の回りの物の言い方や、何が好きかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。(現：言語や文化に関する気付き・音声や表現への慣れ親しみ、新：知識及び技能)
- ・何が好きかを尋ねたり答えたりして伝え合う。
(現：音声や表現への慣れ親しみ、新：思考力、判断力、表現力)
- ・相手に伝わるように工夫しながら、何が好きかを尋ねたり答えたりしようとする。
(現：コミュニケーションへの関心・意欲・態度、新：学びに向かう力、人間性等)

5. 言語材料

○What do you like? I like (tennis). What (sport) do you like? I like (soccer).

○what, color、スポーツ(sport, volleyball, table tennis)、飲食物(food, hamburger, pizza, spaghetti, steak, salad, cake, noodle, egg, rice ball, jam)、果物・野菜(fruit, grapes, pineapple, peach, melon, banana, kiwi fruit, lemon)

[既出] 挨拶、Do you like (blue)? Yes, I do. / No, I don't. 数(1~20)、色、果物・野菜、飲食物、スポーツ

6. 単元の評価規準

観 点	評 価 規 準	方 法
言語や文化に関する気付き【気】	身の回りの物の言い方を通して、日本語と英語の音声の違いに気付いている。	行動観察 振り返りカード
コミュニケーションへの関心・意欲・態度【コ】	自分や相手が好きな物について、進んで尋ねたり答えたりしようとしている。	行動観察 振り返りカード
音声や表現への慣れ親しみ【慣】	身の回りの物の言い方や、何が好きか尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しもうとしている。	行動観察 振り返りカード

7. 単元計画（4時間扱い 本時4／4）

時間	目 標	主な活動内容	評価方法とその進め方
1	日本語と英語の音声の違いに気付き、身の回りの物の言い方や、何が好きかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。	<ul style="list-style-type: none"> ・ Jingle : Food Version を言う。 ・ ポインティングゲームをする。 ・ フルーツバスケットゲームをする。 ・ Let's Chant : What do you like? を言う。 	<p>【気】身の回りの物の言い方を通して、日本語の外来語との音声の違いに気付いている。 (行動観察・振り返りカード)</p> <p>【慣】身の回りの物の言い方や、何が好きか尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しもうとしている。 (行動観察・振り返りカード)</p>
2	身の回りの物の言い方や何が好きか尋ねたり答えたりする言い方に慣れ親しむ。	<ul style="list-style-type: none"> ・ Let's Chant : What do you like? を言う。 ・ Let's Listen : 音声を聞き、人物と好きな物を線で結ぶ。 ・ Let's Watch and Think : 映像を見て登場人物の好きな物を聞き取る。 	<p>【慣】身の回りの物の言い方や、何が好きか尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しもうとしている。 (行動観察・振り返りカード)</p>
3	何が好きかを尋ねたり答えたりして伝え合う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ Jingle : Food Version を言う。 ・ Let's Chant : What do you like? を言う。 ・ ステレオゲームをする。 ・ Activity1 : 友達と好きな物を予想して尋ね合う。 	<p>【慣】身の回りの物の言い方や、何が好きか尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しもうとしている。 (行動観察・振り返りカード)</p> <p>【コ】自分や相手が好きな物について、進んで尋ねたり答えたりしようとしている。 (行動観察・振り返りカード)</p>
4 (本時)	相手に伝わるように工夫しながら、自分や相手が好きな物について、進んで尋ねたり答えたりしようとする。	<ul style="list-style-type: none"> ・ Jingle : Food Version を言う。 ・ Let's Chant : What do you like? を言う。 ・ Activity2 : 何が好きかを尋ね合う。 ・ Who am I ?クイズを行う。 	<p>【慣】身の回りの物の言い方や、何が好きか尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しもうとしている。 (行動観察・振り返りカード)</p> <p>【コ】自分や相手が好きな物について、進んで尋ねたり答えたりしようとしている。 (行動観察・振り返りカード)</p>

8. 研究仮説と本単元との関わり

[研究主題 主体的に学習に取り組み、互いに表現しあえる児童の育成をめざして
～外国語を使って、いきいきとコミュニケーションを図る活動を通して～（2年次）]

児童が、進んで外国語によるコミュニケーションを図ることができるようにするために

- ① 学習活動の中に発達段階に応じて**段階的に言語活動**を取り入れる。
 - ・コミュニケーションを図るために必要な表現や単語には、ジングルやチャンツ、絵カード等を通して取り組ませる。
- ②**必然性のある学習場面**を設定する。
 - ・友達と好きな物を尋ね合うなど、友達への理解を深める学習活動を意図的に設定し、コミュニケーションに必然性を持たせる。
 - ・face to face により双方向的なコミュニケーション場면을位置づける。
 - ・Who am I? クイズでコミュニケーションをクラス全体の場面に広げる。
- ③**評価方法を工夫**する。
 - ・言語活動に取り組む中で、相手意識を持たせるため、“Eye contact” “Clear voice” “Smile” “Gesture” “Listen carefully” の5つを観点（Communication 5：以下C5）として形成的に評価する。
 - ・児童には、授業の最後に本時のねらいに関わる内容について「振り返りカード」に自己評価させて学習を振り返らせる。
 - ・指導者は、行動観察、振り返りカード、記述観察により、「ねらい」の到達状況を評価する。

以上のことにより、児童は、身の回りの物の言い方や、何が好きかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しみ、主体的に学習に取り組む態度の高まりに繋がると考える。

9. 本時の活動

(1) Unit5 What do you like? 何が好き? (4/4)

(2) ねらい ・ “What ~ do you like?” “I like ~.” の表現に慣れ親しもうとする。【慣】
 ・ 自分や相手が好きな物について、進んで尋ね合おうとする。【コ】

(3) 学習過程

時 (分)	主な学習活動	○指導者の活動	・留意点 ※評価
8	1 Greeting 2 Warming up ・ Song (Puff) ・ Jingle(Food)	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶をする。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ○Let's start today's English lesson. ○Stand up, please. ・ Hello, Nanao sensei. ○Hello, everyone. ○How are you? ・ I'm good. (fine, happy, sleepy, hungry) ○How is the weather? ・ It's sunny. (cloudy. rainy.) ○What date is it today? ・ It's Friday, November 16th. </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童と一緒に歌う。 ・ 児童と一緒に言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 今日の調子や日にち、天気等を尋ね、外国語活動の始まりの雰囲気をつくる。 ・ 調子を尋ねる時や答える時はジェスチャーを付けさせる。 ・ Eye contact、 Clear voice Smile、 Gesture、 Listen carefully (C5) を観点として形成的に評価をする。 ・ 楽しい雰囲気を作る。 ・ デジタル教材を活用し、イラストと一緒に英単語を覚えさせる。
12	3 Today's Goal ・ 本時のめあてをつかむ。 4 Listening & Speaking ・ 単語の復習 ・ Let's Chant : What do you like? ・ 表現に慣れる。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ○Hi, how are you? ●Hi, I'm happy. ○Why? ●Today's breakfast was very yummy. ○What food do you like? ●I like apples. ○Me too, I like apples. What color do you like? ●I like orange. What sport do you like? ○I like basketball. ●Really? That's nice! Thank you. Good-bye. ○Good-bye. </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 一人二役(○と●)を演示ながら会話をする。 ・ 本時のめあてと主な活動を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> すきなものについてたずね合おう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ デジタル教材を活用し、単語の復習をさせる。 ・ インタビューで使う表現を練習させる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> ○What food do you like? ・ I like ~. ○What color do you like? ・ I like ~. ○What sport do you like? ・ I like ~. </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 演示を見て、会話から何について話しているか考えさせる。 ・ 最後に Who am I?クイズをするので、たくさんの友達に尋ねるように意識させる。 ・ 課題は日本語で掲示し、確認する。 ・ 上手く発音できない単語は何度か練習する。 ・ Chant で、本時で使う表現を確かめる。

10	5 Activity ・インタビューゲームとして、友達と好きな物を尋ね合う。	<ul style="list-style-type: none"> ・ What food do you like ? ・ I like ~. ・ What color do you like ? ・ I like ~. ・ What sport do you like ? ・ I like ~. ・ Thank you. <ul style="list-style-type: none"> ・ デモンストレーションを行い、見通しを持たせる。 ・ C5 を意識して尋ね合うように促す。 ・ 様子を見ながら、上手く発音できない児童や、戸惑っている児童に声掛けしたり、やり方を確認したりする。 ・ ジェスチャーを加えたり、相手の答えに対して反応したりしている児童を褒め、意欲を高める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ インタビューする順番はじゃんけんで決めさせる。 ※What~do you like? I like ~.の表現に慣れ親しもうとしていたか。(行動観察) ※好きな物について進んで尋ね合おうとしていたか。(行動観察)
8	・ Who am I? クイズ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 例題を出し、答え方を確認する。 <div data-bbox="443 748 1134 875" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>○I like apples. I like oranges. I like walking. Who am I ?</p> <p>・ You are ~.</p> </div>	
7	6 Looking back & Greeting ・活動の振り返り ・終わりの挨拶	<ul style="list-style-type: none"> ・ 振り返りカードに自己評価させる。 ・ 指名して発表させる。 <div data-bbox="443 1039 1134 1196" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>○That's all for today.</p> <p>○Stand up, Please.</p> <p>・ Thank you Nanao sensei.</p> <p>○You're welcome.</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・ C5 を意識して好きなものを尋ね合ったかどうか、友達の好きな物を知ってどう感じたか等の観点で振り返りをさせる。

(4) 評価

- ・ “What ~ do you like ?” “I like ~.” の表現に慣れ親しもうとしていたか。
(行動観察、振り返りカード)
- ・ 自分や相手が好きな物について、進んで尋ね合おうとしていたか。
(行動観察、振り返りカード)

(5) 板書計画

Friday, November 16th
Unit5 What do you like ?

Today's Goal 好きなものをたずね合おう

- 😊 What food do you like ?
- 😊 I like ~.
- 😊 What color do you like ?
- 😊 I like ~.
- 😊 What sport do you like ?
- 😊 I like ~.

Eye contact

Clear voice

Smile

Gesture

Listen carefully